

## 〈社会科〉 3年

### 現在の分析

#### 〈知識及び技能〉

- ・地図や資料等から必要な情報を集め、読み取る力を育成する指導を行った。
- ・学校周辺の身近な地域や大田区内の他地域の様子を絵地図にまとめた。地域の様子は場所によって違いがあることをほぼ理解できた。
- ・地図記号は、ほぼ理解しているが、継続した指導が必要である。

#### 〈思考力・判断力・表現力等〉

- ・社会科見学や大田区の様子をまとめ、土地利用の様子を地形的・社会的な条件と関連付けて考えた。また、地域の様子は場所によって違いがあることに気付く学習を行った。

#### 〈学びに向かう力、人間性等〉

- ・身近な地域や大田区について、予想や学習計画を立て、主体的に学習問題を追及し解決しようとしていた。

### 重点課題

#### 〈知識及び技能〉

- ・見学、調べ学習などに意欲的に取り組むが、資料の読み取りを苦手とする児童がいる。
- ・地図記号や方位の知識をもとに、複数の資料を組み合わせる考え方が課題である。
- ・資料から分かることを選ぶ問題に対しての誤答が多いため、問われていることが何か把握する力をつけていく必要がある。
- ・地図記号や方位などの知識は定着しているが、複数の知識を結び付けて考える力をつけていく必要がある。

#### 〈思考力・判断力・表現力等〉

- ・絵地図や写真など複数の資料から読み取ったり、組み合わせたりして、判断することが課題である。
- ・社会的な事象は把握できるが、地形的な条件や社会的な条件、自分たちの生活と関連付けて考えるまでには至らないことがある。

#### 〈学びに向かう力、人間性等〉

- ・よりよい社会について考え、学習した知識を社会生活に生かそうとする態度が課題である。

### 授業改善策

#### 〈知識及び技能〉

- ・視聴覚教材や図書館資料を活用し、学習内容に関する理解を図り、課題に関する関心を高める。
- ・明確な課題をもち、それぞれの調べ方の特徴を踏まえ、多様な方法で調べる機会を増やす。
- ・体験的な学習や施設見学の機会を多く設定し学習意欲を高める工夫をする。また、上記の活動を通して社会的な事象を自分たちの生活と密接にかかわる課題としてとらえるようにする。
- ・単元のまとめに新聞やパンフレット、ポスターを作成する活動を取り入れる。その際、資料選択時の根拠と表現した文章がかみ合っているか見直す場面を取り入れる。
- ・他教科と関連を図り、表やグラフを見るポイント（表題・単位や数値・全体の特徴など）を示し、情報を正しく読み取る活動を継続して取り入れる。
- ・資料から読み取ったことを箇条書きにし、意見交流を通して多様な見方・考え方を知る。
- ・地図や地図記号に関わる指導を継続して行い、地図記号や方位の知識の定着を図る。
- ・時期の区分として、「明治・大正・昭和・平成・令和」という元号を用いた表し方があることを取り上げる。

#### 〈思考力・判断力・表現力等〉

- ・調べ学習時に視点を明確にし、分かったことや事実を関連付けて説明できるようにする。
- ・意見交流を通して、多様な見方・考え方があることに気付き、考えを広げ、深める機会を設ける。
- ・キーワードを活用して、学習の振り返りを行い、自分で考えを整理したり、表現したりする機会を増やす。

#### 〈学びに向かう力、人間性等〉

- ・身近な問題について、主体的に学習問題を追及し解決できるように資料を工夫し、予想や学習計画を立てられるようにしていく。
- ・郷土博物館や学校図書館などの身近な学習環境を生かして、知識を広めるよう促す。
- ・単元のまとめに新聞やパンフレットを作成する活動を通して、身近な社会生活に生かそうとする態度を身につけられるようにする。